



平成 22 年 9 月号 (第 172 号)

= 今月のトピックス =

特集

COP10 開催まであと 1 か月です! P 2



参加ふれあい
～木づかいで COP10～の様子



「小さなもりを守り隊」の活動の様子

他にも環境情報が満載..... P 3 ~ 8



自動車エコ事業所を募集!



グリーン購入を PR



干潟の生き物観察会



野生生物保護実績発表大会

生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）の開催まで、いよいよあと1か月になりました。



COP10 支援実行委員会では、約2年間にわたり、生物多様性の意義や重要性を広く知っていただくため、シンポジウムや講演会などを県内各地で開催してまいりました。

COP10 開催期間中においても、生物多様性というテーマを身近に、わかりやすく理解していただくための様々な取組を計画しています。詳細については随時情報を更新してまいりますので、COP10 支援実行委員会のWebページをご覧ください。

(<http://www.cop10.jp/aichi-nagoya/>)

COP10 開催記念自然観察会～夏の観察会～開催中！

より多くの県民・市民の皆様へ身近な自然や生き物に触れていただくため、各開催団体等の協力を得て「COP10 開催記念自然観察会～夏の観察会～」を開催しています。是非ご参加ください。

(<http://www.cop10.jp/aichi-nagoya/event/kansatsukai.html>)

参加ふれあい～木づかいで COP10～開催！

8月22日（日）に電気文化会館（名古屋市中区）において、「参加ふれあい～木づかいで COP10～」を開催しました。

小中学生の児童・生徒とその保護者、約100名が参加し、山本敏晴さん（NPO法人 宇宙船地球号事務局長/医師）を講師に迎え、自然や生き物の大切さ、世界の子供たちが直面する環境問題について分かりやすい講義を受けました。

引き続き COP10 で使用する国名等表示プレート台座などに、COP10 参加者や生物多様性への思いなどを書き加えました。



メッセージを書き込む様子

「小さなもりを守り隊」活動報告会の観覧者を募集します！

愛知県では、環境活動に取り組まれている県内の幼稚園・保育園を対象に、「小さなもりを守り隊」を結成しています。

この「小さなもりを守り隊」の皆さんが実践されている活動について、下記のとおり報告会を開催します。



「小さなもりを守り隊」活動中！

報告会では、「あいち環境絵本」の読み聞かせや、「メリおっと！たいそう」ショーといったアトラクションイベントもご用意していますので、是非お気軽にご参加ください。

- 1 日時：10月5日（火）、6日（水）
- 2 会場：愛知国際児童館こどもホール（愛・地球博記念公園内）
- 3 申込み：Webページをご覧ください。

(<http://www.inochi-mori-aichi.jp/index.html>)

「国際子ども環境会議」の一般参加者を募集しています！

子ども COP10 あいち・なごや実行委員会は、子どもの目線で「生物多様性の保全」について考え、意見交換し、その成果を発表する「国際子ども環境会議」を、COP10 開催期間中の10月23日（土）、24日（日）に開催します。

24日（日）に行う全体発表会では、会議に参加する子どもたちだけでなく、広く一般参加の子どもたちも交えた意見交換を予定しており、現在、参加していただける方を募集しています。

世界中の子どもたちと一緒に、生物多様性を考えてみませんか。参加方法等については、Webページをご覧ください。

(<http://www.pref.aichi.jp/0000034312.html>)

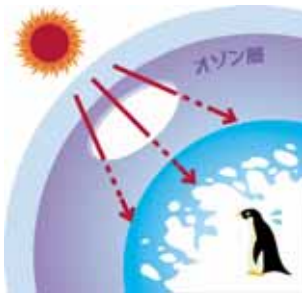
環境政策課 国際会議推進グループ
電話 052-954-6246（ダイヤルイン）
環境政策課 COP10 支援室
電話 052-972-7779（ダイヤルイン）

オゾン層保護対策推進月間です

1987年9月16日に「オゾン層を破壊する物質に関するモントリオール議定書」が採択されたことになみ、政府では、9月をオゾン層保護対策推進月間と定めています。愛知県では毎年、この月間において様々な啓発活動を行っています。

金山総合駅でのキャンペーン

金山総合駅連絡通路橋において、オゾン層保護に関するキャンペーンを行っています。本年度も、9



月6日(月)午後にはオゾン層保護啓発用特製ポールペンを県民の皆さんに配布し、啓発を行います。

平成22年度オゾン層保護推進大会

- 1 日時：9月21日(火)14時から
- 2 会場：愛知県産業労働センター(ウインクあいち) 10階 1001会議室(名古屋市中村区)
- 3 内容

- (1) 愛知県のフロン回収の現況について
- (2) 講演会「オゾンをはじめとする温室効果気体と地球温暖化について」

講師：名古屋地方気象台 観測予報課

地球温暖化情報官 滝沢勝彦氏

参加申込方法などの詳細はWebページをご覧ください。

(<http://www.pref.aichi.jp/0000034307.html>)

大気環境課 規制グループ

電話 052-954-6215 (ダイヤルイン)

自動車エコ事業所を募集します！

愛知県では、エコカーの導入やグリーン配送の実施など、「あいち新世紀自動車環境戦略」に掲げる施策に積極的に取り組む事業所(個人事業者も含む)を「自動車エコ事業所」として認定しています。

本年度は、9月1日から30日までの1か月間、「自動車エコ事業所」の認定申請を受け付けます。

「自動車エコ事業所」として認定されると、「あいち新世紀自動車環境戦略推進大会」において、認定証と表示板を交付するほか、県のWebページに掲載し、環境に配慮した事業所として、企業のイメージアップにつながるよう広く紹介します。

対象となる取組は、(1)エコカーの導入、(2)電気自動車用の充電設備の対外的な開放、(3)エコドライブシステムの導入、(4)グリーン配送制度の導入、(5)パーク・アンド・ライド用駐車場の提供、(6)その他自動車環境の改善に貢献している取組の実施です。

認定に当たっては、エコカーの導入割合など、(1)~(6)の取組の度合いによる基準に基づいて審査し、あいち新世紀自動車環境戦略会議議長である知事が認定を行います。

詳細はWebページをご覧ください。

(<http://www.pref.aichi.jp/0000034298.html>)



表示板

大気環境課地球温暖化対策室 自動車環境グループ
電話 052-954-6217 (ダイヤルイン)

「未来へつなげる自然再生 18 大学の生態系ネットワークづくり」 リレー学際トークを開催します

名古屋東部丘陵の 18 大学の連携で進める「生態系ネットワーク形成モデル事業」のキックオフ・イベント（3 回シリーズ）の参加者を募集しています。

第 1 回「自然の価値を考える」

日時：9 月 25 日（土）13：00～17：00

場所：愛知学院大学日進キャンパス【定員 370 名】

講演：福岡猛志 氏（日本福祉大学知多半島総合研究所 所長）「歴史学の立場から、里山保全を考える」

学際トーク：愛知学院大学はじめ 6 大学など

第 2 回「よみがえれ、東部丘陵の自然」

日時：10 月 3 日（日）13：00～17：00

場所：愛知工業大学八草キャンパス【定員 160 名】

（ライト会場：自由ヶ丘キャンパス【定員 100 名】）

講演：蔵治光一郎 氏（東京大学愛知演習林長）

「矢田川流域の自然の歴史、現在、未来」

学際トーク：愛知工業大学はじめ 5 大学など

第 3 回「生態系ネットワーク形成プロジェクトの提言」

日時：10 月 9 日（土）13：00～17：00

場所：名古屋大学東山キャンパス【定員 400 名】

講演：飯尾歩氏（中日新聞論説委員）「未来へつなげる自然再生 18 大学の生態系ネットワークづくり」

学際トーク：名古屋大学はじめ 7 大学など

学際トークでは、18 大学の様々な分野の先生方が自然をテーマにお話します。

最終の第 3 回では、自然と共生する地域社会づくりに向けて、参加 18 大学による宣言が行われます。

参加方法：開催日の 3 日前までに申込用紙によりお申し込みください。（参加費無料）

詳細は Web ページをご覧ください。

（<http://www.pref.aichi.jp/0000034269.html>）

（自然環境課 生態系ネットワークグループ
電話 052-954-6229（ダイヤルイン））

クリーンアクション for COP10 2010 年秋 ～街や川、身近な自然の美化活動に参加しましょう～

1 趣旨

いよいよ、愛知・名古屋を会場として生物多様性条約第 10 回締約国会議（COP10）が開催されます。COP10 に際し、国内外から訪れる多くの方々を美しい環境でお迎えするため、県民参加による一斉クリーンキャンペーンを実施しています。

2 呼びかけ人

愛知県、名古屋市、あいち環境づくり推進協議会、中部地方環境事務所、東海農政局、中部経済産業局、中部地方整備局

3 実施期間

9 月 1 日（水）～10 月 31 日（日）

4 内容

県民、NPO、自治会、学校、事業所・職場、市町村等行政機関が身近なところで実施する美化活動を登録してください。

5 申込方法

10 月 29 日（金）までに、団体名、美化活動の実施日時、実施場所、参加人数、連絡先を記入の上、FAX（052-953-7776）、Eメール（junkan@pref.aichi.lg.jp）によりお申し込みください。

6 幟（のぼり）の貸出

のぼりの貸出を希望される団体は、下記までご連絡ください。先着順で、1 団体あたり 12 本まで貸出します。

詳細は Web ページをご覧ください。

（<http://www.pref.aichi.jp/0000031578.html>）

（資源循環推進課 一般廃棄物グループ
電話 052-954-6234（ダイヤルイン））





グリーン購入をPRしました



イオンモール「mozo ワンダーシティ」(名古屋市西区)において、7月17日(土)から8月31日(火)まで開催された環境をテーマとしたイベント“mozo ECO LIFE”の一環として、8月1日(日)に、花王カスタマーマーケティング(株)と愛知県が協働で体験型の展示を行いました。

参加者には、花王カスタマーマーケティング(株)による環境に配慮した商品のクイズに挑戦、本県による生物多様性のパネルを見学していただいた後、グリーン購入を紹介するちらしと生物多様性に関する冊子を配布しました。



◀ 作成・配布したちらし
工作すると、のぞき窓のある正八面体が完成。
こどもから大人まで楽しめます。

夏休み期間中の日曜日とあって、多くの来店者にぎわう中、400名を超える親子に参加していただくことができました。

グリーン購入は、買い物というごく身近な行動から“エコ”が実践できる取組です。これからも、生物多様性との関連も含め、様々な機会を利用してPRしていきます。



当日の様子

〔環境活動推進課 調整・環境配慮行動グループ
電話 052-954-6241 (ダイヤルイン)〕

「環境管理推進員研修」を行いました

愛知県では、「愛知県庁の環境保全のための行動計画(あいちアクションプラン)」の推進のため、8月31日(火) ウィルあいちにおいて研修会を開催し、警察本部を含む県のすべての所属の環境管理推進員等、約450名が出席しました。

はじめに、あいちアクションプラン及びグリーン調達の平成21年度取組結果(速報)並びに今後の取組の呼びかけを行い、次に「エネルギーの使用の合理化に関する法律(省エネ法)」の改正内容と「フロンの見える化」の普及・促進について、説明を行いました。

更に、各所属における環境保全等の取組を一層促進するため、花王カスタマーマーケティング(株)環境推進室室長山本裕三氏に、「花王の環境取組み」と題した講演をしていただきました。

講演では、花王グループの「いっしょにeco」を

スローガンとした環境宣言のもと、「自社だけでなく、消費者、社会等と連携した環境活動の取組」やエコロジー経営の推進についてご紹介いただきました。

出席者にとって有意義な、今後の取組において役立つ研修会となりました。



花王カスタマーマーケティング(株)山本氏による講演の様子



〔環境活動推進課 調整・環境配慮行動グループ
電話 052-954-6240 (ダイヤルイン)〕

平成 21 年度交通騒音・振動調査結果について

平成 21 年度に愛知県及び関係市町村が実施した自動車などの交通騒音・振動の調査結果を 9 月 2 日に公表しました。

1 自動車騒音の環境基準達成状況

評価 区間数	全評価 戸数	環境基準達成戸数 (達成率)
618 区間	363,625 戸	332,378 戸 (91.4%)

2 自動車騒音の要請限度超過状況

調査地点数	要請限度超過地点数 (超過割合)
208 地点	18 地点 (8.7%)

3 道路交通振動の要請限度超過状況

調査地点数	要請限度超過地点数 (超過割合)
84 地点	0 地点 (0%)

4 新幹線鉄道騒音の環境基準達成状況

調査地点数	環境基準達成地点数 (達成率)
78 地点	56 地点 (71.8%)

5 新幹線鉄道振動の指針値達成状況

調査地点数	指針値達成地点数 (達成率)
30 地点	29 地点 (96.7%)

6 県営名古屋空港に係る航空機騒音の環境基準達成状況

調査地点数	環境基準達成地点数
17 地点	8 地点

7 中部国際空港に係る航空機騒音の調査結果

環境基準の地域 類型を指定した 地域内	調査 地点数	環境基準 達成地点数
	5 地点	5 地点
環境基準の地域 類型を指定した 地域外	調査 地点数	環境基準値を 下回った地点数
	2 地点	2 地点

（大気環境課 調整・生活環境グループ
電話 052-954-6214 (ダイヤルイン)）

「環境経営・環境技術支援事業」を実施しています

愛知県では環境先進県づくりに向けた具体的な取組の一環として、平成 18 年度から「環境経営・環境技術支援事業」を行っています。

1 企業の自主的な環境配慮の取組をサポート

経営面や技術面で環境に関する諸問題を抱える企業に対し、各分野の専門家が現場に即応したアドバイスを行い、諸問題の解決を支援します。

(1)対象となる支援・相談内容

- ア 環境経営に関する支援・相談
- イ 環境と関連性の高い関係法令の説明
- ウ 環境負荷の低減に関する相談
- エ 生産工程の改善・合理化に関する支援

(2)対象 愛知県内の工場・事業場

(3)費用 無料

(4)協力 社団法人日本技術士会中部支部

2 エコアクション 21 取得を応援します

エコアクション 21 について社内説明会を開催したい。導入のメリットを知りたい。個別ガイダンスをして欲しい。そんな御社を専門家が訪問します。

- (1)対象 愛知県内の工場・事業場 (先着 15 件)
- (2)費用 無料
- (3)協力 県内のエコアクション 21 地域事務局

申込及びお問合わせ先

愛知県環境調査センター 企画情報部

〒462-0032 名古屋市北区辻町字流 7-6

電話：052-910-5489 FAX：052-991-6241

詳細は Web ページをご覧ください。

(<http://www.pref.aichi.jp/0000004945.html>)

（環境調査センター 企画情報部
電話 052-910-5489 (ダイヤルイン)）

「干潟の生き物観察会」を開催しました

愛知県では、干潟に生息する生き物の観察を通して、干潟の機能や役割を体感してもらうため、親子を対象とした「干潟の生き物観察会」を開催しました。

6月と7月に東幡豆海岸前島で開催し、各回とも約30名の参加がありました。

参加者は、くまでで干潟を掘り、カニ、貝、ヤドカリなどを捕まえました。細長い形が特徴のマテガイは、干潟の表面を浅く掘って見つかる小さな穴に塩を入れると貝が頭を出す習性があります。穴から出てきたところをタイミングよくつかみ、逃げられないように引き抜くのがとてもおもしろく、子供だけでなく、大人も夢中になって採っていました。

採取した生き物はバケツに集め、名前や特徴を東幡豆漁業協同組合の石川組合長と水産試験場の方に教えてもらいながら、観察しました。また、石川組合長には干潟の生き物と役割について説明していた

だきました。参加者からは、「干潟に来るのは初めてで、マテガイをひっぱるのが楽しかった。」「実際に自分で採取して、生き物を観察することができてよかった。」「などの声が聞かれました。



干潟でいろいろな生き物を捕まえました！

捕まえた生き物を観察している様子



水地盤環境課 調査・計画グループ
電話 052-954-6220 (ダイヤルイン)

第40回愛知県野生生物保護実績発表大会を開催しました

野生生物に対する保護活動の意識の高揚と保護思想の普及を図るため、8月9日(月)に刈谷市産業振興センターで「第40回愛知県野生生物保護実績発表大会」を開催しました。

今年は、県内8つの小中学校が、日頃取り組んでいる野鳥やホタル等の保護活動の内容と成果について、発表を行いました。

各校の発表について、厳正な審査の結果、岡崎市立^{おいだいら}平小学校と同^{みやざき}宮崎小学校に、特に優秀な活動として愛知県知事賞を授与しました。他に、岡崎市立^{みあい}美合小学校と豊田市立^{たきわき}滝脇小学校に愛知県教育委員会賞を、岡崎市立^{とうかい}東海中学校、同^{むつみ}六ツ美南部小学校、同^{かわい}河合中学校、豊田市立^{すえの}寿恵野小学校に日本野鳥の会愛知県支部長賞を授与しました。

なお、岡崎市立^{みやざき}宮崎小学校については12月に行われる「第45回全国野生生物保護実績発表大会」

の参加候補者として推薦する予定です。

また当日は、143名の方が来場し、保護活動の報告に耳を傾けられ、生物多様性の保全について理解を深められました。



岡崎市立宮崎小学校の発表者の皆さん

自然環境課 調整・施設グループ
電話 052-954-6227 (ダイヤルイン)

シリーズ

愛知県と江蘇省との環境ビジネス(6)

シリーズ6回目は中外テクノス株式会社
鈴木 紀雄さんからの寄稿です。

昨年度と一昨年度の環境ビジネス交流に参加し、中国社会の熱気を体感してきました。今の中国の環境対策は遅れており日本の30年前の状況を思い出させますが、激しいスピードで変化していることを目と耳で感じます。中国側は排水処理、排ガス処理、廃棄物処理、省エネ技術、環境調査・分析等における日本の優れた技術に期待しており、大きなビジネスチャンスでもあります。

今回のネットワークを活かし、日中互いに有効な成果を出せるように努力していきたいと思っています。



左側が筆者

環境政策課 企画・広報グループ
電話 052-954-6210 (ダイヤルイン)



COP10 豆知識(11)

名古屋国際会議場

COP10は、名古屋市熱田区にある名古屋国際会議場で行われます。コンサート会場などとして皆さんにお馴染みですが、COP10期間中は会議会場として、建物全体が国連の管理下のもと、厳重な警備体制が敷かれ、登録者しか入場できません。

しかし、隣接する白鳥公園や熱田神宮公園、名古屋学院大学体育館では、一般の方も入場可能な「生物多様性交流フェア」が、COP10期間中毎日行われます。

白鳥公園や熱田神宮公園では、ステージプログラムや国内外の政府、自治体、国際機関、NGO等によるPRブースが展開されるほか、名古屋学院大学体育館では様々な主体が成果発表や意見交換、討論を行うフォーラムが開かれます。皆さんもぜひご来場いただき、COP10を体感してください。

環境政策課 国際会議推進グループ、COP10支援室
電話 052-954-6246、052-972-7779 (ダイヤルイン)

愛知県環境情報紙「環境かわら版」
平成22年9月6日発行(第172号)
編集・発行 愛知県環境調査センター
企画情報部
〒462-0032 名古屋市北区辻町字流7-6
電話 052-910-5489(ダイヤルイン)

編集後記

この夏は記録的な酷暑となり、東海地域も全国の最高気温ランクに何度も登場しました。普段はエアコンをできるだけ控えるようにしていますが、今年は我慢の限度を越えてしまったようです。さて、来たるべき秋には、いよいよCOP10が開催されます。本番まで一月余りとなり、関係者一同最後の追い込みに入っています。実りの秋が迎えられるよう願っています。(企画・編集チーム)

この環境かわら版は、環境部Webページ「あいちの環境」<http://www.pref.aichi.jp/kankyo/>でも発信しており、写真等をカラーでご覧いただけます。

この記事は広報紙等へ再掲していただきますようお願いいたします



愛知県(本庁3庁舎及び7総合庁舎)は環境マネジメントシステム ISO14001:2004 の認証を受けています

2010年 愛知・名古屋で開催!



国際芸術祭
あいちトリエンナーレ 2010
2010年8月21日~10月31日

問い合わせ先=あいちトリエンナーレ実行委員会
TEL.052-971-6111 <http://www.aichitriennale.jp/>



COP10
(生物多様性条約第10回締約国会議)
2010年10月11日~10月29日

問い合わせ先=生物多様性条約第10回締約国会議支援実行委員会
TEL.052-972-7779 <http://www.cop10.jp/aichi-nagoya/>